



発行所：日本合板商業組合

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-5-4

TEL：03-5256-9080

<https://www.nichigoshu.net/>

e-mail：jpwa@oboe.ocn.ne.jp

Japan Plywood Wholesalers Association

TOPIC | 1 | 半屋外空間を有効活用するアイテムが充実

庭空間を有効活用して「おうち時間」をより豊かにしたいというニーズに対応し、エクステリアメーカーが半屋外空間を有効活用する商品開発、提案を相次いでいる。

YKK APは、玄関から車庫、庭まわりまで、暮らし方に合わせた自由設計で建物と調和した豊かな屋根空間を創出するエクステリア商品「リレーリア ルーフフレーム」の販売を強化する。同商品では、一邸ごとの条件に合わせたプランの提案を可能にするため、敷地や用途に合わせて選べる3つの設置方法と豊富なサイズバリエーションを設定、敷地の有効活用を促進する。

一方、タカショーは、新ブランド「RESONANCE(レゾナンス)」を立ち上げ、新たなニーズに対する商品提案を強化。庭に“もうひとつの部屋”を創出できるテラス屋根「R テラス」を軸に展開を図る。また、同社は植栽の演出・プロデュースの専門ファームである緑演舎とコラボし、重量鉄骨の堅強フレームをベースにワンランク上の“離れ”

として提案する「SOLO CABIN(ソロキャビン)」もラインアップし、ニーズの取り込みを図る。

三協立山・三協アルミ社は、デッキや庭の一角をフレームで区切ることで、開放感と安心感を両立したくつろぎのプライベート空間を演出する「アウトドアフレーム」シリーズに、高級タイプのアウトドアフレーム「L-Class」を2022年5月、追加発売した。

「おうち時間」の充実につながる、半屋外空間を有効活用するアイテムへの注目度は、新築、リフォームを問わず高まっていきそうだ。



業界最大級の開口8000mmを実現した三協立山 三協アルミ社のアウトドアフレーム「L-Class」

TOPIC | 2 | マンション管理計画認定制度で初認定

今年4月からスタートした「マンション管理計画認定制度」における全国初の認定が行われた。認定マンションは「高島平ハイツ」、東京都板橋区が認定を行った。

「マンション管理計画認定制度」は、2020年6月に「マンション管理の適正化の推進に関する法律」(マンション管理適正化法)の改正により創設。地方公共団体が「マンション管理適正化推進計画」を策定、一定の基準を満たすマンションの管理計画を認定するというもの。

高経年マンションが急増し、建物の老朽化や管理組合の担い手不足が大きな課題となるなか、地方公共団体がお墨付きを与えることで、高経年マンションの維持管理の適正化を推進するのが狙いだ。

また、認定を受けたマンションは、“お墨付き”が得ら

れるだけでなく、公的支援というインセンティブも活用できる。

インセンティブは、(独)住宅支援機構の「フラット35」(2022年4月から)と「マンション共用部分リフォーム融資」(2022年10月から)の金利を引き下げるもの。また、認定を取得したマンションの管理組合は「マンションすまい・債」の利率を上乗せし、修繕積立金の計画的な積立てや、保管・運用もサポートする。2023年度募集分から上乗せされる予定だ。

こうしたインセンティブにより、マンションの売却予定者や購入予定者だけでなく、区分所有者や居住者にとってもメリットが生じ、市場価値の向上にもつながることが期待されている。

今知りたい情報がここにある

住生活産業のための
情報プラットフォーム

Housing Tribune Online premium

ハウジングトリビューン オンライン プレミアム

<https://htonline.sohjusha.co.jp/premium/>